



一般社団法人 日本陸用内燃機関協会

平成29年度 講演会

「産業用リチウムイオン二次電池の技術動向」

～SCiB™（急速充電電池）の

産業用途への適用における課題と展望～

日 時

平成30年2月6日（火）

13:30～15:30

講 師

関野 正宏 氏

東芝インフラシステムズ株式会社
産業・自動車システム事業部
電池システム統括部 電池技術部

会 場

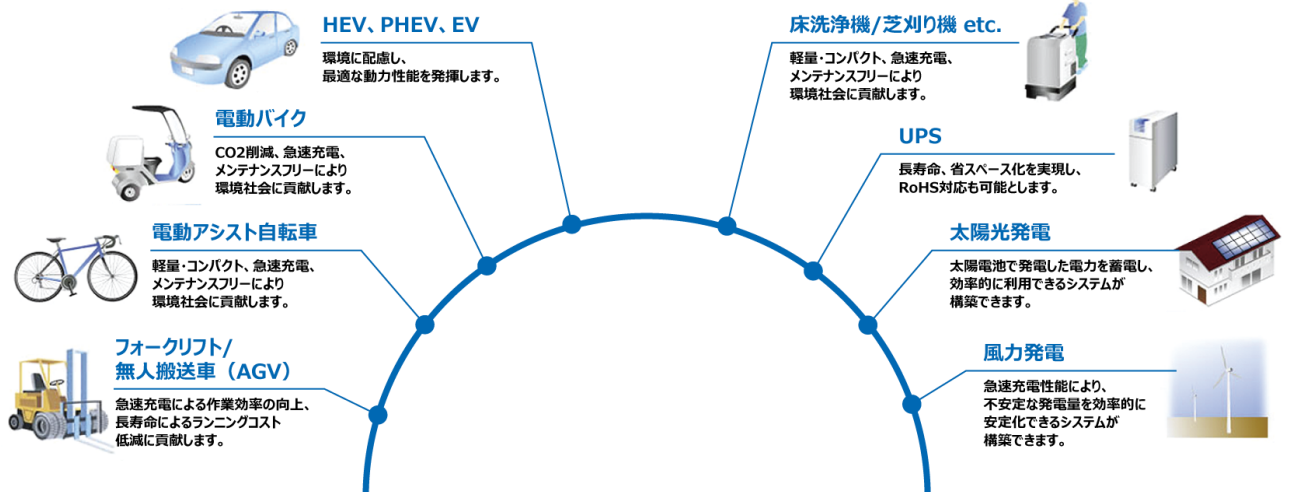
一般社団法人 日本陸用内燃機関協会
4階 会議室

〔講演要旨〕

これまで産業機器の電動化においては鉛蓄電池が主流であったが、鉛蓄電池の性能や寿命特性には限界があり、その適用範囲は限られ、産業車両等の動力用途においては利用目的に応じて内燃機関とすみ分けされて適用されてきた。

しかしながら近年、出力特性や寿命などに優れたリチウムイオン二次電池がポータブル用途から、その適用範囲を広げて、自動車用途、産業用途に用いられるようになり、新たな機器の開発・発展に向けて関心が高まっている。

本講演では二次電池の成り立ち、リチウムイオン二次電池の特徴・技術動向に始まり、SCiB™（急速充電電池）の産業用途への適用例、そこから見える課題、今後の展望について述べる。



主催

一般社団法人日本陸用内燃機関協会
広報委員会